

はちなり

令和2年度6月号 杉並区立八成小学校

今必要な7つ目の「相（アイ）」

校長 押野 隆一

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が解除され、臨時休業も終わってこの6月から学校を再スタートすることができました。分散登校で始めることになりましたが、子供たちの笑顔と声が学校に戻ってきて嬉しい限りです。しかし、感染防止対策にはこれからもしっかり取り組みながら学校生活を送ることになります。また、授業の確保と行事のありかた、バランスなど今後の検討で方針を出す課題は多く残っています。学校としても精一杯取り組んで参りますので、保護者の皆様、地域の皆様にはぜひご理解とご協力をお願い申し上げます。

アイでつながる学校づくりが進められずに6月を迎えるました。学校が再開する今、7つ目のアイを設定することにしました。5月、6月はいのちの教育月間であり、学校の再開にあたり様々な配慮や支援を要します。そこで、7つ目のアイを「相」として、①相手を大切にする、②相互に関わる、③相談する、という3つの取組を進めます。この3つの取組は、基本となる「アイでつながる学校づくり」の具体的行動として示すことにしました。

長い休業期間の間で、誰もが少くない負担を強いられてきました。この負担から精神的なストレスを強く感じている人も多くいるはずです。学校生活の中でもお互いの気持ちを考えて、相手を思いやる言葉掛けや行動が大切になることは想像に難くありません。また、長い間家庭での生活が続き、児童どうしも児童と教員との間も関係が少ない状況でした。これから的生活の中では、お互いに歩み寄り、相互につながろうとしていくことが必要になるでしょう。そして、困ったことや悩んだときには誰かに相談して、小さなうちにできるだけ早く解決をしていく事が相互の関係を持続させることにつながると思います。7つ目の「相」は、いのちの教育月間の取組として、臨時休業を終えた学校での生活の規範として、さらにはアイでつながる学校づくりの再スタートとして、具体的に実行すべきことであると考えています。ぜひ7つ目の「相」を実践しながら新たな生活を進めていきたいと思います。

さて、ある小冊子に「奇跡のリンゴ」の話が載っていました。数年前に話題となり映画化された話なので多くの人がご存じだと思いますが、「いのち」という言葉に関わる話として改めてこの機会に紹介したいと思います。この話の主人公は、絶対不可能と言われた無農薬・無肥料でリンゴを栽培することを成功させた木村秋則さんです。木村さんは、自然と闘わないので無農薬・無肥料のリンゴ栽培ができると気付きました。自然と闘わないと、自然が自然のままなりたいようにさせることです。木村さんの気付きは、リンゴの葉を食べる虫は害虫でそうでない虫は益虫と、「益虫と害虫」を区別しないというものでした。生態系は、生きとし生けるものすべてが網の目のようにつながって生きている、いのちの全体のはたらきで、その全体がつながって一つの命を構成しているのです。

私たち人間も生物として命をもち、人間どうし、人間と動物・植物、さらには自然そのものとつながって生きているものです。私たち人間もこの命の網の一部であり、いのちの全体のはたらきの一つと見るべきなのでしょう。いのちを大切にすることは、すべてを大切にすることなのでしょう。その一歩は、もちろん自分を大切にすることから始まります。その具体的な行動として7つ目のアイである「相」にしっかりと取り組んでいかなければならぬと思います。

6月の予定

☆印 スクールカウンセラー（浦山さん） 来校日

曜日	カウンセラー	主な予定
1日 月		学校再開 分散登校始
2日 火	☆	安全指導
3日 水		
4日 木		
5日 金		分散登校終
6日 土		
7日 日		
8日 月		午前授業
9日 火	☆	午前授業
10日 水		給食始
11日 木		
12日 金		
13日 土		
14日 日		
15日 月		通常授業始
16日 火	☆	避難訓練
17日 水		
18日 木		
19日 金		放課後遊び、校庭開放について は、詳細が分かり次第、学校ホームページ ページでお知らせいたします。
20日 土		
21日 日		

曜日	カウンセラー	主な予定
22日 月		
23日 火	☆	
24日 水		委員会
25日 木		
26日 金		
27日 土		土曜4時間授業（公開なし） 下校 12:10
28日 日		
29日 月		
30日 火	☆	

7月の予定

1日 水		
2日 木		
3日 金		
4日 土		
5日 日		
6日 月		
7日 火	☆	安全指導
8日 水		
9日 木		
10日 金		
11日 土		土曜4時間授業（公開なし） 下校 12:10

6月の生活目標

生活指導主任 池田 勝貴

「生活のきまりを守ろう」

緊急事態宣言も解除され、学校生活が再開されました。子供たちが笑顔で安心して生活できるように、学校のきまりを守って生活できるようにしていきます。あいさつを大切にし、みんなと協力して心と心で通じ合い楽しい学校生活にしていきましょう。

また、6月は「いのちの教育月間」にもなっています。全学年で「生命尊重」「思いやり・親切」といった命を大切にする心を育てていきます。自分の命、身近な命の大切さをこの機会にぜひ考えてみましょう。ご家庭でも、お互いの良い所など伝え合ってみてください。

齋藤先生が産休に入ります。

6月10日（水）から保健室の養護教諭齋藤安紀子先生が約8ヶ月間の産休に入ります。後任に鹿島恵里奈先生が着任されます。コロナウイルスの関係で集会ができないので、新しい先生はゆっくり覚えてもらうことになります。

齋藤先生のために、元気な赤ちゃんが産まれるよう祈りたいと思います。

休校になって、皆さんと一緒に過ごした毎日がとても貴重な日々だったことを感じました。楽しい日々をありがとうございます。学校再開となりましたが、間もなく産休に入らせていただきます。3年間お世話になりました。穏やかな日常が戻り、皆さんのが健康に、元気に学校生活を送れるよう祈っています。また会える日を楽しみにしています。

齋藤 安紀子